



かわぐち こども としょかんだより

第9号
2025年
10月

三口市立図書館

としょかんにあたらしく入った本を、しょうかいします。
ぜひ、よんでみてくださいね！

ホームページで
も、みることも
できます♪



えほん



『りょうこう』

麻生知子／作
福音館書店

こうたくんとおじいちゃんが、ふたりで
りょうこうに行くことになりました。でんしゃ
にのって、りょかんについたら、たのしい
できごとが、いっぱいまっていました。
このえほんのシリーズには、『こたつ』と
『なつやすみ』があります。

えほん



『おちば』

お一なり由子／ぶん
はたこうしろう／え
ほるぷ出版

あきのもりはおちばでいっぱい。あかい
はっぱ、きいろいはっぱ、ぼくはたくさん
のはっぱをかきあつめる。せっかくあつ
めたはっぱを、かぜにとばされてもへい
き。たくさんのおちばをやまのようにつみ
あげて、おおきくジャンプ！！

小学1～2年生むけ



『ぼくのカキだよ！』

市川里美／作
BL出版

あき

ケンちゃんは秋がだいすき。なぜなら、
秋はだいすきなカキがなる季節だから。
でも、おいしくじゅくしたカキはカラスに
ぜんぶ食べられてしまいました。がっか
りするケンちゃんに、おばあちゃんは「し
ぶいカキをとりにいこう」とさそいます。

小学3～4年生むけ



『マイヤーさんと 大きくなりすぎた犬』

リリアン・ムーア／作
レオーネ・アデルソン／作
小宮由／訳
kei saito／絵 さ・え・ら書房

ノディンさんの家にかわいい子犬がやって来まし
た。名前はバターボール。小さかったバターボー
ルは、どんどん大きくなって、いたずらをくり返す
ようになり、周りの人たちを困らせま^{かえ}す。そこで、
犬の捕獲人マイヤーさん^{まわ}を呼ぶことにしますが、
連れていかれた犬には、もう二度と会えないので
す！バターボールはどうなってしまうのでしょうか？

小学3～4年生むけ



『ラクダで塩をはこぶ道』

…サハラ砂漠750キロの旅』
エリザベス・ズーノン／作
千葉茂樹／訳 あすなろ書房

少年マリクは、初めて父さんのキャラバンに参加することになりました。市場のある町を目指して、塩を背負ったラクダと一緒にサハラ砂漠の大海原を歩いていきます。きびしい暑さや風の中、無事にたどり着けるでしょうか？塩の歴史やそれをはこぶ旅について学べる絵本です。

小学5～6年生むけ



『ぼくとロボ型フレンド』

サイモン・パッカム／著
千葉茂樹／訳 あすなろ書房

心配性で引っ込み思案なジョシュは、6年生から新しい学校に通わなければならないのがゆううつでなりません。初めての休み時間、周りにうまくなじめず、教室に逃げ込んだジョシュを心配して声をかけてくれたのは、クラスメイトでロボット(?)のチャーリーでした。

小学5～6年生むけ



『しじんのゆうびん屋さん』

齊藤倫／作
牡丹靖佳／画 偕成社

ある日、ちいさな街のちいさな郵便局ではたらくガイトーとトリノスは、一度も手紙をもらったことがないという灯台守のじいさんへ手紙を書いてみることにします。その手紙には、詩が書かれていて、もらった人の心を動かします。読んだ後、きっと手紙を書いてみたくなる1冊です。

ノンフィクション



『みんなをつなぐアイヌの糸』

横塚眞己人／写真と文
ほるぷ出版

「アットウシ」とはアイヌの伝統的な織物です。木の皮から作った糸で、布や服を作ります。かたい木の皮をどのように糸や布にしていけるのでしょうか？60年以上北海道で「アットウシ」を織り続けている貝澤雪子さんとそのまわりの人々取材した写真絵本です。

としょかんからみなさんへ

あき 秋になりました。食欲の秋、芸術の秋、運動の秋…。
あき いろいろな秋がありますが、イチオシは読書の秋！
よ ぜひ読んでみてね♪

川口市立図書館 連絡先

中央図書館 ☎ 048-227-7611
新郷図書館 ☎ 048-283-1265
戸塚図書館 ☎ 048-297-3098
芝園分室 ☎ 048-269-2241

前川図書館 ☎ 048-268-1616
横曽根図書館 ☎ 048-256-1005
鳩ヶ谷図書館 ☎ 048-285-3110
文庫・移動図書館については中央図書館へ